

大阪芸術大学 名誉教授 一級建築士 奥保 多聞

“大阪万博とその太陽の塔('70 作:岡本太郎)をはじめとした、日本の近代都市設計の
丹下門下の第一人者”

略歴

昭和13年2月6日 生まれ

主な経歴

1961年	早稲田大学理工学部建築学科 卒業
1964年	早稲田大学理工学部大学院建設工学科 終了
1964年	丹下健三+都市建築設計研究所 入所
1968年	日本万国博基幹施設グループに参加 日本万国博覧会場「お祭り広場」大屋根グループに参加
1970年	株式会社奥保建築設計事務所 代表取締役 就任 現在に至る
1970年	大阪芸術大学建築学科 専任講師 就任
1977年	大阪芸術大学建築学科 助教授 就任
1984年	大阪芸術大学建築学科 教授 就任
1992年 - 97年	大阪芸術大学建築学科 学科長
2008年3月	大阪芸術大学建築学科 教授 退任
2008年4月	大阪芸術大学建築学科 名誉教授 就任

主な業績

1. 都市計画

- 1972年 浜松市商業近代化計画
- 1989年 熊本県松嶋町「松嶋ヘルシーリゾート建設」調査研究
- 2001年 大阪駅北地区国際コンセプト 入選 シンポジウム「関西の都市活力の向上にむけて～大坂都心再生から着手へ～」
- 2003年 シンポジウム「関西の都市活力の向上にむけて～大阪経済活性化へのビジョン～」
フェスティバルゲート再生提案コンペ参加
- 2006年 ワークショップPart1 「関西経済復興のためのナレッジキャピタルの役割

2. 報告書

- 1980年 浜松地域「商業近代化実施計画報告書」
- 1989年 大阪府「景観改善のためのマニュアル(試案)」
- 1996年 浜松市中央市街地まちづくり報告書
- 2006年 「大阪に『平城京』を創る」共著

3. 受賞

- 1997年 日本計画行政学会 計画章 「建築技能アカデミー(就業構造の円滑な移行のために)」